

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：グレン E. エステス シニア / ガバナー：橋田 弥寿男

会長：黒淵陽夫 / 幹事：島崎政敏

例会日：木曜日

午後12時30分開会

クラブ会報委員会

会 場：アドバンテスト

委員長：中島捷二 / 副委員長：境野登章

委 員：岡田則之、島田修、反町清

大谷浩一、山本栄治

行田クラブハウス

第1907回 例 会 (1月13日)

2004～05 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーを祝おう」



CELEBRATE
R O T A R Y

100 Years

会長挨拶 黒淵陽夫 会長



皆さんこんにちは！

先週の3クラブ合同賀詞交換会には沢山の方々のご参加をいただき、有難う御座いました。

このところ北風の冷たい、冬らしい寒さになってきました。こうなると春が待ち遠しくなっています。暑いと寒さが恋しくなり、寒いと春が待ち遠しくなります。これも日本に四季があるおかげかと妙に納得しておりますが、インド洋の常夏の国々では、今多くの国と民間のボランティアの方々が発災の為に活動しております。被害の規模がハッキリして来るに従って、その破壊的津波の大きさがわかってきました。津波の規模は、最初にテレビで見たときはそう大きくないと思っていましたが、その後の放送で10メートル以上の高さのところもあったようで、町の中に押し寄せる津波の凄まじさが放送され、その威力に唖然としました。

衛星画像を使って前後の被害状況が放送されておりますが、すべてをさらっていく津波の恐ろしさに自然の力をまざまざと見せ付けられた気がいたします。一日も早い復興に、私たちも出来る限りの力を貸していければと思っております。

クラブとしてどうするかは地区からの連絡待ちになると思いますので、もう少しお待ちいただきたいと思っております。

さて今日は「行田の歴史を学ぶ」シリーズの一回目で、行田市郷土博物館の栗原文蔵館長さんをお願いして、古代時期の様子についてお話を伺うことになっております。

行田は歴史遺産の多く残されている町であります。私たちも外に行った時、行田の歴史遺産について話が出来るようにしておきたいものです。ご静聴を、

お願いいたします。

尚、今回からの3回シリーズは行田市の出前講座になっておりますので、皆様方にアンケート用紙をお配り致しますので御記入をお願い致します。

卓 話

「行田の歴史を学ぶ」

栗原文蔵 行田市郷土博物館館長

卓話講師紹介 (福島プログラム委員長)

栗原文蔵先生は埋蔵文化研究の第一人者であり、昨年アジア子供絵日記展で甚大なる御協力を頂いた、行田郷土博物館の館長様でもあります。

栗原先生が行田に居られるという事は、非常にありがたいものであります。行田市に居住する者として、行田の歴史を知ると言う事は大切な事で郷土に誇りを持つ意味でも重要な事と考えます。歴史を学習するシリーズは今回を含めて都合3回開催したいと思っております。



私は考古学が専門で、もともとは埼玉県の県庁職員であり退職後の現在、嘱託として行田郷土博物館館長をしております。

近年、前期中石器時代の捏造問題で考古学は訝しいものであるとの誤解を受けておりますが、例えば医者が誤診をしたとしても、それは医者個人の問題であり本来の医学には無関係であり、一考古学者の捏造問題は本来の考古学とは無縁の物であるという事が出来ます。

(次頁へつづく)

埼玉県に於きまして秩父市に於いて捏造問題が発生しましたが、国の経済浮揚策の一環、雇用促進事業として8500万円の金銭が無駄に使われる事になってしまいました。考古学が国策に利用されたという事が出来ます。

我が国に於いては明治、大正時代には考古学というものが確立されておらず、外国の文献を参考にするより手段はありませんでした。京都大学総長をなされた濱田耕作先生が、大正11年7月15日に著わされた考古学の名著「通論考古学」があります。現在の日本における考古学研究の原拠となるものであります。その中で考古学的資料として、

- 〔1〕口述的考古学資料（風俗、習慣、口碑など）
- 〔2〕記述的考古学資料（文書、文献など）
- 〔3〕記念物的考古学資料（遺物、遺跡など）

の3つに分けて、その中の〔3〕記念物的考古資料を以って過去人類の物質的遺物に拠り、人類の過去を研究する学問が考古学であると定義されております。

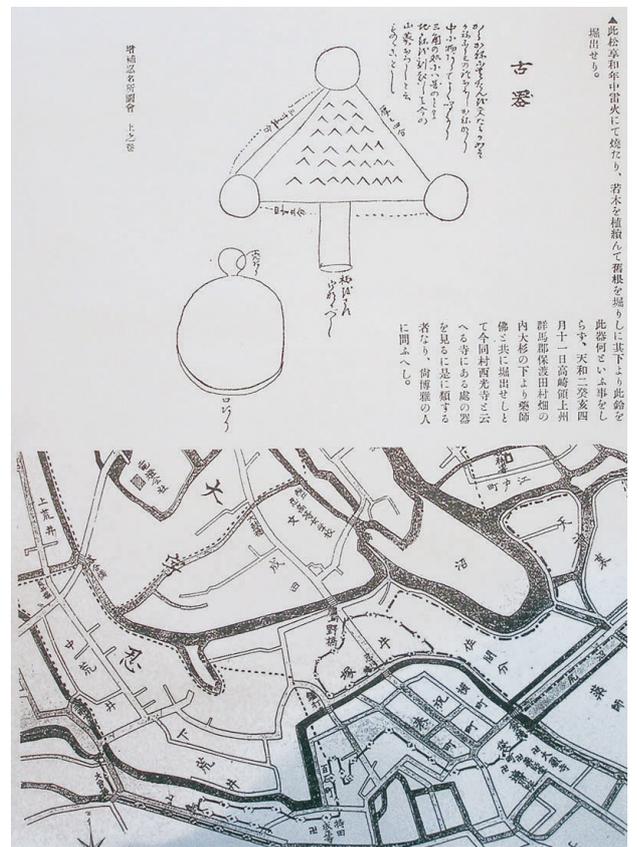
特に現在では層位学的方法（地質学において同一地点においては下層のものは上層のものより古いという考えを以って、地下発掘し埋蔵文化財なるものを発見し、それを考察研究していく考古学研究方法）が主流をなしております。

考古学においては絶対年代（政治史年代→昭和、平成などという年代）と相対年代（文化史年代→ものごとと対比してなによりも古くなによりも新しいという年代考察法）の2つがあります。

現在、市役所の南側で発掘調査がなされておりますが、忍名所絵図の中の沼橋門に当る場所で、忍城の本丸まで沼地の州と州の間に橋を架けて往来していた事が分かります。その事を証明する発見があると思えます。

私が持参した印刷物の中で遍照院に大きな松の木があり、江戸時代（享和年中）に落雷があり、その松が焼けてしまい、新しい若木を植えようと思ひ、その旧根を掘起こしたら鈴が出てきた。この鈴は群馬郡保渡田村の西光寺にある鈴（現在、国の重要文化財）と同類のものであったと言う事が書かれてあります。（現在遍照院出土の鈴は不明）

また、私の持参した印刷物の地図を見ますと遍照院が記されてありますが、これは持田村の地図でありまして、牛塚、祝町、奉町（はふりまち）などの地名が記されてあります。牛塚とは「牛が横に寝たような形の古墳」という意味で前方後円墳の事をいいます。他に前方後円墳を表す言葉に長塚、横塚、



船塚などがあります。地名は過去の歴史を物語る物であり、牛塚に前方後円墳が存在した事が分かります。遍照院もこの牛塚地区の中にあり祝町、奉町も同じく牛塚地区の中にあり、祝町、奉町の町名も神社の行事に携わる人たちが住んでいた場所であり、遍照院（昔は神仏混合）から祭事に使う鈴が出土したという事は埼玉の稲荷山古墳出土の鈴と同類であり、牛塚が前方後円墳であった事の証明になります。

また、地図の遍照院の下方に至吹上一里九丁の文字記載がありますが、この道路は現在、行田から前谷を通過して吹上に行く路線バスの運行道路ですが江戸時代には日光に行く幹線道路でした。

八王子（東京）に旧武田藩の下級武士の団体「千人同心」があり、江戸幕府に対して謀反をおこしてはいけないという配慮から毎年6月と11月に日光の火番をさせ50人から100人くらいの一団を任務に当らせた、その日光に行く通過道路として日光街道を用いると3泊4日の行程になり、八王子～坂戸～大芦の渡し～行田～館林～日光の行程をとると2泊3日となり、1日短縮することができたという幹線道路であります。そういう事が分かります。

今年は酉年ですので鳥について話を申し上げたいと思ひます。鳥というと鶏を連想しますが、鶏とは「にわつとり」の事で、昔は家中の土間も庭とされておりました。この家中の土間に住んでおり、入り口の右側（東方）に鳥屋があり夜が明けて鶏が時を告げるという事で、万葉集などでは鶏は東方を表す枕詞に使われていた。

夜は暗闇の世界、魔物の住む世界、死の世界であると考えられて、鶏が時を告げる事により、そういう世界が破られて、明の世界、生の世界に案内するものと考えられ、霊鳥として鶏は尊ばれておりました。

皆様にとって今年が明るい良い一年になります様に願ひ、私の話を終了させていただきます。

御清聴ありがとうございました。



幹事報告 島崎政敏 幹事



- ①新入会被推薦者の発表
廣世雅昭さん
(株) キヤンドックスシステムズ代表取締役
電子計測システム開発製造販売
1942年生まれ 62歳
推薦者：大野年司、黒淵陽夫
- ②アドバンテスクラブハウスの休館
2月、3月の2ヶ月間、メンテナンスの為クローズとのこと。
その間の例会場は決まり次第お知らせします。
- ③本日の理事会での承認事項
 - 1 2月、3月プログラム
 - 2 IM企画案(2月24日)
 - 3 2月5日例会(スクールバンドフェスティバルの後援と手伝い)の内容

委員会報告

IM委員会 永島健雄委員長



来る2月24日(木)にIMが開催されます。
第2570地区5グループ11クラブ参加のもと、
諸貫健一ガバナー補佐を中心に当行田RCをホスト
クラブとし「水の問題」をテーマとして開催されま
す。会員全員の参加協力をお願い致します。

音楽文化委員会 持田朋春委員長

来る2月5日(土)、行田産業文化会館に於いて
第13回行田市スクールバンドフェスティバルが開催
されます。

当日のスケジュールは、音楽文化委員会の委員は
午前9時に集合し午前11時30分、産文2F会議
室に於いて例会に出席し、午後12時30分より受
付、午後1時30分より行事開会、午後3時20分

ニコニコ報告

- ☆黒淵会長 新しい年を迎え下期も宜しくお願いいたします。
結婚祝い有難うございます。
- ☆島崎幹事 お蔭様で半年、残る半年も黒淵年度に、ご協力宜しくお願いいたします。
- ☆諸貫ガバナー補佐 行田ロータリークラブ主催の第五グループIMは2月24日アイトピアです。会員の皆様、ご協力をお願いいたします。
- ☆永島健雄会員 栗原館長様、本日は卓話、誠に有難うございます。「地元を学び」風格の有る町作りと行田市発展の推進を図りましょう。
- ☆新年おめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。
石塚会員、山本憲作会員
- ☆福島会員 あまりうれしくない誕生祝い有難うございます。
栗原館長様、今日は卓話有難うございます。
- ☆内山会員 ウイルスによる風邪が流行していません。私は「手洗いとうがい」を実行しています。
健康第一に過ごしましょう。
- ☆小林会員 前回欠席で申し訳ございませんでした。本年も宜しくお願いいたします。
- ☆小島会員 風邪のため、早退させていただきます。
- ☆渡辺会員 誕生祝い有難うございます。
- ☆結婚祝い有難うございます。
大島会員、植田会員
- ☆栗原館長様、卓話有難うございます。
佐藤会員、清水義夫会員、清水治雄会員
古沢勇治会員、岡田会員、大野会員、田山会員
中島会員

合計¥57000

閉会となっております。(当日は8校が参加する事になっております。)

御協力の程御願致します。尚、本日例会終了後に音楽文化委員会、親睦委員会関係の委員さんは打合せがありますので残って頂きたいと思致します。



結婚・誕生祝い



結婚記念日祝（当日出席者）
植田信男会員、黒淵陽夫会員



誕生日祝（当日出席者）
渡辺栄一会員、福島伸悦会員

代表挨拶（植田会員）

本日は結婚祝ありがとうございます。
私も結婚をしてから暫くたちますが、「慣れ」というものは怖いと思います。仲の良い夫婦は節目、節目を覚えていて、その都度、相手をいたわり感謝の心を表しているようです。
夫婦は「ありがとう」といえる相手同志でありたいし、言葉と態度で愛情をあらわして行きたいと
思います。皆様方もどうぞ・・・。

出席報告

正会員数	75名	●	メイクアップ	1名
本日の出席者	31名	●	出席率	42.66%



例会風景

